



2021 AUTOBACS SUPER GT シリーズ第7戦ツインリンクもてぎ 決勝日11/7(日)に航空自衛隊松島基地「F-2B 戦闘機」による歓迎フライトが決定

森の中のモビリティテーマパークツインリンクもてぎ（栃木県茂木町）で2021年11月6日(土)・7日(日)に開催する「2021 AUTOBACS SUPER GT Round7 MOTEGI GT 300km RACE」において、決勝日である11月7日(日)に、航空自衛隊松島基地「F-2B 戦闘機」による歓迎フライトが決定いたしました。

本フライトは決勝レース直前のオープニングセレモニー中を予定しており、グランドスタンドをはじめレース観戦エリアで観覧いただけます。



航空自衛隊松島基地「F-2B 戦闘機」歓迎フライト 概要

- 日時 2021年11月7日（日） 決勝日オープニングセレモニー中
- 場所 ツインリンクもてぎ レーシングコース上空（観覧はレース観戦エリアより）
- 内容 航空自衛隊松島基地 第4航空団 「F-2B 戦闘機」歓迎フライト
※天候、視界不良、その他の理由により中止となる場合があります。

F-2Bは、米国のF-16を、日本の運用の考え方や地理的な特性に合わせ、日米の優れた技術を結集し日米共同で改造開発した戦闘機です。昭和63年にFS-Xとして開発に着手し、平成7年に初飛行、12年度に開発は完了いたしました。F-16からの主な改造点は、旋回性能の向上のため主翼面積を増やし、軽量化のため先進材料や先進構造を取り入れたこと。また離陸性を高めるためエンジンを推力向上型に変え、さらに最新レーダーなど、先進の電子機器を採用しています。

主要諸元 【乗員】2名【全幅】11.1m【全長】15.5m【全高】5.0m【最高速度】マッハ約2.0

※航空自衛隊ホームページより抜粋

<https://www.mod.go.jp/asdf/equipment/sentouki/F-2/index.html>